※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現ｂ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「表現を楽しむ」ことを目標とします。
特定のテーマについて考えを述べあうなど、言語活動を通して様々な表現に触れます。
授業の特性上、グループワークなどを行うことがあります。積極的に参加しましょう。
また、小説作品や詩なども学びます。

２　学習の到達目標

・話題や題材に応じて情報を収集し、分析できる。
・自身の考えもまとめつつ、相手の異なった主張を尊重できる。
・主張や感動が相手に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書くことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自分の思いや考えを表現するために必要な語句の量を増やす。また、省略や反復といった表現技法について理解を深め、文章作成に用いる。	他者との交流を想定しながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。また、相手の反応に応じて言葉を選んだり、場の状況に応じて資料や機器を用いるなど、相手の共感や同意が得られるように表現を工夫している。	読み手からの助言などを踏まえて、文章全体を整えたり、自分の文章の特徴や課題を捉え直している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	メディアを駆使する(1) ［教材］ ・通信文を書き分ける ・電子メールを活用しよう	a:媒体に合わせて、正しい形式で文章を書き分けることができる。 b[　話　]:手紙、メール、電話、その他 SNS 等を比較し、それぞれのメリット・デメリットを述べることができる。 c:送信する際に、画像の添付や見栄えを整える等の工夫をすることができる。	定期考査 授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察
	メディアを駆使する(2) ［教材］ ・ネット社会との向き合い方 ・ネットを活用した情報収集 ・メディアと情報	a:各種媒体のメリット・デメリットを理解している。また、実際に検索等に利用することができる。 b[　書　]:ネット上の記載について、複数の資料を用いて比較・検討・立証をすることができる。 c:検索する内容や方法を自ら設定することができる。	定期考査 授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察
	表現を楽しむ(1) ［教材］ ・言葉で遊ぶ ・無人島で生き残れ ・日常生活の正しい過ごし方	a:各種ルールを理解し、言語活動ができている。 b[　書　]:解答するだけでなく、自身で問題を作成したり、 テーマを設定したりすることができる。 c:教科書以外の例や他者の意見を参考に、より個性的なものになるよう工夫することができる。	授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察
	表現を楽しむ(2) ［教材］ ・魅力的なポスターを作ろう ・「わが町自慢」のパンフレット作り ・働く人にインタビュー	a:必要な情報を収集し、わかりやすく表現することができる。 b[　書　]:どのような情報を収集すべきか検討し、まとめることができる。 c:自身の役割を把握し、作品の完成に向けて努力することができる。	授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察
	表現を楽しむ(3) ［教材］ ・エッセイを書こう	a:一定以上の長さで、自身の考えを述べることができる。 b[　書　]:比喩表現や文章構成等に、読み手を意識した、わかりやすい文章を書くための工夫がみられる。 c:述べるテーマを自身で設定している。また、ありきたりな主張や表現にならないようにオリジナリティがみられる。	定期考査 授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察
	表現を楽しむ(4) ［教材］ ・演説合戦にチャレンジ	a:ディベートの意義を理解し、議論に必要な情報を収集している。 b[　話　]:相手の反論を想定して準備ができている。また、相手の意見を正しく聞き、受け入れるなど、適切な議論ができる。 c:相手の意見を無闇に否定しないなど、建設的な議論になるように心がけている。	授業プリント	授業プリント	振り返りシート 授業プリント 観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　20　)時間

・書くこと　…　(　45　)時間

・読むこと　…　(　0　)時間